



新たなコミセンの完成祝し — 西大芦コミュニティセンター 竣工式 —

新たな西大芦コミュニティセンターの竣工式が3月19日に開かれ、市長、市議会議員、地域住民の皆さんなどが集い、その完成を祝いました。

新しいコミセンの敷地面積は1823.56㎡、延べ床面積は411.59㎡の木造平屋建てで、鹿沼産材が使用されており、「木のまち鹿沼」らしい温もりのある施設となっています。

1つ1つに心を込めて — 鹿沼南高校の生徒などによる ルピナスの苗植え付け —

市花木センターにて3月22日、「花と緑のフェスタ2023」に向け鹿沼南高校の生徒63人とボランティア10人が約5,000株のルピナスの苗を植えました。当日は少し汗ばむような天気の中、腕まくりをして参加した生徒らが、苗を1つ1つ丁寧に植え付けました。

「花と緑のフェスタ2023」は4月22日から5月7日まで開催されます。※詳しくは、26ページのお知らせをご確認ください。



健康増進や市民サービス向上を目的に — 鹿沼市・明治安田生命保険相互会社 包括連携協定締結式 —

3月23日、鹿沼市と明治安田生命保険相互会社は、「包括連携協定」を締結しました。

この協定は、市民サービスの向上を図ることを目的としたもので、「健康増進に関すること」「スポーツ振興に関すること」「生涯学習・文化活動支援に関すること」など、10個の連携事項を定めています。今後は、さつきマラソンへのブース出展や出前講座の開催などを予定しています。



大芦川と向き合った1年を報告 — 鹿沼地域おこし協力隊 活動報告会 —

市では「大芦川の観光公害への対応」をミッションに掲げ、小村あづさを令和3年11月に地域おこし協力隊へ委嘱しています。3月27日、小村さんが1年間の活動と今後の展望を市長へ報告しました。

小村さんは、「観光公害の抑制と環境保全には、大芦川が好きな人、地元の方々、市で協働していくことが必要」と、この1年での気づきを語りました。

